

2018年度 現代刀職展

研磨・白鞘・刀装・柄前・白銀の部 (旧刀剣研磨・外装技術発表会) 出品受付

従来の「刀剣研磨・外装技術発表会」は、研磨、白鞘、刀装、柄前、白銀の伝統技術の保存と向上を図ると共に、愛刀家をはじめとした多くの皆様に現代技術の優秀さを認識してもらふことにより、文化財としての刀剣への関心を高めることを目的として開催してきました。

今後は旧「新作名刀展」との合同開催により、作品展示を通して刀剣は如何に多くの職人の手による総合芸術であるかが、その成り立ちも合わせて多くの方々にご理解いただけるものと確信しております。

本年も以下の要領で開催いたしますので、奮ってご出品ください。

1.主催 公益財団法人日本美術刀剣保存協会

2.出品受付期間 平成30年6月4日(月)～6日(水) 期間厳守

3.出品方法 既定の出品申込書・え符に必要事項をご記入の上、作品と共に提出してください。出品作品を郵送する場合は、申込書等を同梱して受付期間内に届くように期日を指定して送付してください。

4.出品物件

(1)研磨の部 「鑄造の部」「平造の部」の二部門。同時に両部門への出品が可能です。

国宝・重文・重美に指定・認定されたものは除き、太刀、刀、脇指、短刀、槍、薙刀のうち一部門につき一口(最近一カ年以内に研磨したもの)を出品してください。出品作品には必ず登録証を添付してください。研磨の部は新作刀の研ぎを歓迎します。

(2)白鞘・刀装・柄前・白銀の部 各部門一口(これらは最近一カ年以内に制作したもの)に限って出品してください。また出品部門を明示してください。

5.審査会 6月中旬

6.各賞と賞金 特賞：賞金 100,000円及び副賞

優秀賞：賞金 50,000円

努力賞：賞金 20,000円

7.表彰式 刀剣博物館 講堂 7月13日(金)

8.公開展示

刀剣博物館において平成30年7月21日(土)から10月8日(月・祝)まで開催いたします。

その後、10月23日(火)から11月15日(木)まで山形県・致道博物館、11月23日(金)から12月16日(日)まで富山県・森記念秋水美術館にて巡回展示します。

9.作品の返還

巡回展の日程の都合等もあり、最長で12月下旬の予定です。